

**大韓航空 富士山静岡空港 正式就航表明
～定期便運行計画書 知事に提出～**

大韓航空日本地域本部長、李來珪は本日、石川嘉延静岡県知事を表敬訪問し、2009年開港予定の富士山静岡空港への就航を正式に表明、定期便運航計画書を知事に手渡しました。

開港と同時に仁川～静岡線を開設し、ボーイング B737-800 型機による毎日1往復の運航で計画であることを明らかにしました。仁川を午前9時20分に出発し、静岡からは午後12時20分に折り返すスケジュールを予定しています。

李來珪は、富士山や温泉など観光資源が豊富であることは韓国人観光客にとって大きな魅力であり、また静岡県民は韓国旅行だけでなく、仁川を経由して世界各地への旅行も可能だとし、「日韓双方での需要が見込める」と語りました。さらに、1973年から28年間、静岡営業所を設けていたことに触れ、県内の旅行会社とも既に緊密な関係にあり、営業網が備わっていることを伝えました。

大韓航空は世界35カ国103都市のグローバルブライトネットワークを築いており、特に県内企業が多く進出している東南アジアへは、バンコク、ジャカルタ、ホーチミン、プノンペンなど16都市へ運航し、同日乗り継ぎの便利なスケジュールを提供します。また今年6月にはサンパウロ線を復航しており、県内在住約5万人の日系ブラジル人へもスムーズな旅行をご提供できます。

大韓航空は来年、創立40周年を迎えますが、その節目の年に静岡へ就航することは弊社にとっても喜ばしく意義深いものであります。

また去る12月1日、ソウル・金浦～関空徐を新規に開設。17日には関空～グアム直行

便が新規就航するなど、日本路線を拡充しています。来年の静岡就航で日本の皆様に、より便利なフライトサービスをご提供してまいります。

◇上記に関するお問い合わせ 大韓航空旅客マーケティング 広報担当

電話 03-5443-3353 E-mail: pr@koreanair.co.jp ホームページ www.koreanair.com

大韓航空 富士山静岡空港 運航計画詳細

- 運航路線 ソウル仁川国際空港～富士山静岡空港 定期便
- 運航回数 週7往復（毎日運航）
- 航空機 ボーイング B737-800 （149席）
（プレステージ8席、エコノミー141席）
- スケジュール 仁川 0920 発 静岡 1120 着

